

大洲市復興計画

大川地区復興まちづくり計画

令和 5 年 11 月 10 日策定

大川地区復興まちづくり推進協議会

1 被災状況

大川地区では、平成 30 年 7 月 5 日からの台風 7 号及び梅雨前線等に伴う大雨の影響により肱川本川の水位が上昇し、7 月 7 日午前 8 時半過ぎ頃から大川地域の浸水が始まりました。

肱川両岸の大川地区集落と一般国道 197 号を結ぶ大成橋の流失や主要地方道小田河辺大洲線が一部崩落するなどの交通ネットワーク等にも被害が生じ避難経路にも大きな影響をもたらし、特に森山本村・東・八河の 3 地区では甚大な被害が発生しました。

2 復興課題と現状

(1) 住まいと暮らしの再生

大川地区においては、河川を含む基盤施設の再整備や敷地の嵩上げ等を行う必要があり、また、流失した大成橋等の公共施設の整備、安全で快適な住宅地形成の検討や集落の居住環境の整備を進める必要がありました。

(2) 安全・安心の確保

国土交通省四国地方整備局及び愛媛県において、肱川水系河川整備計画が令和元年 12 月に変更され、新たに「大川工区において堤防整備等を下流の国管理区間の整備の状況に応じて実施する」とされ、アンケート調査（平成 30 年度に 2 回実施）結果からも『自然災害に対する安全性の確保』が最大の課題となっていました。

(3) まちの再生

大川地区における半壊以上の被災世帯は 52 世帯、家屋解体は 24 件であり、アンケート結果によると『被災前の元の場所に住み続ける、住み続けたい』と多くの方が望まれていました。住民が安心して暮らすことができるよう生活の環境の向上と地域コミュニティの再生に向けた支援に取り組んでいくこととしました。

～計画策定の経緯～

発災後、地域コミュニティの再生のため、堤防や県道の整備計画（県）に合わせた造成計画により、議論を重ねてきました。

具体的には、11 戸程度の宅地を整備することを計画に盛り込んでいましたが、その後、多くの方が転出をされ、当地域に残られる方が少なくなりました。

また、民地盛土についても相続人が多数に上るなど境界確定に時間を要す可能性があり、県の整備計画と造成盛土の日程調整が困難となりました。

計画変更案は、令和 3 年 7 月に開催した地元説明会で了承され、その後、大川地区復興まちづくり推進協議会や関係機関と協議調整を行い、現計画に至っています。

3 復興課題・現状に対する具体的な取組

(1) 住まいと暮らしの再生

自然豊かな美しい大川地区での元の生活を取り戻し、将来世代にわたって安心して暮らせるまちづくりを進めていくこととしています。

① 大成橋の復旧及び道路の整備

被災した大成橋を復旧し（令和4年6月完成）、主要地方道小田河辺大洲線等の狭小な幅員や急カーブ区間を解消

② 敷地の嵩上げ

被災住宅が多数ある大川地区の住環境改善を図るため、肱川水系河川整備計画に基づく堤防整備（大川工区）等に合わせた敷地の嵩上げ

③ 住まいの再建相談会の開催

NPO法人「YNF」による相談会の開催

（大川公民館：令和元年5/21、7/22、8/26、9/22）

(2) 安全・安心の確保

大川地区の治水対策については、国・県、他市町、関係機関と連携・協力して実施しています。

① 鹿野川ダム改造事業に伴う野村ダム・鹿野川ダムの新たな操作ルールの考え方に関する説明会の開催

市内3箇所での住民説明会（令和元年5月）及び紙面による意見募集を行い、意見に対するダム管理者の考え方を公表するとともに関係機関との協議を経て、令和元年6月6日から運用開始しています。

② 河川を含む基盤施設の再整備や防災機能の強化

ア 肱川水系河川整備計画変更に基づく大川工区の築堤（愛媛県）

イ 緊急輸送道路による道路複線化を図るための堤防天端道路（主要地方道小田河辺大洲線）等の整備（愛媛県）

ウ 大成ふれあい広場（緊急避難場所）や近隣敷地の嵩上げ

エ 内水対策

③ 河川に堆積した土砂の撤去

大川地域の土砂堆積が確認された場所の維持掘削の実施

④ 災害時における情報手段の確保 など

災害情報伝達手段の多重化（令和2年3月からスマートフォンアプリにより防災行政無線情報を入手）、民放放送局との災害協定締結

(3) まちの再生

大川地区の安全性及び利便性の確保を図りながら、地域コミュニティの再生を進めています。

① 大川公民館移転改築事業

- ア 地域住民活動の中心拠点施設の整備
- イ 日常的に集まることで地域コミュニティづくりの拠点となる施設の整備
- ウ 近年の大規模災害に対する避難施設の整備

② 大成ふれあい広場の活用

防災広場も兼ねた新たな地域コミュニティ活動場所づくり

③ 敷地造成・既存建物の解体撤去

上記①②の整備に伴い、敷地造成と既存建物（旧大成小学校体育館・旧大成保育所）の解体撤去を行う。

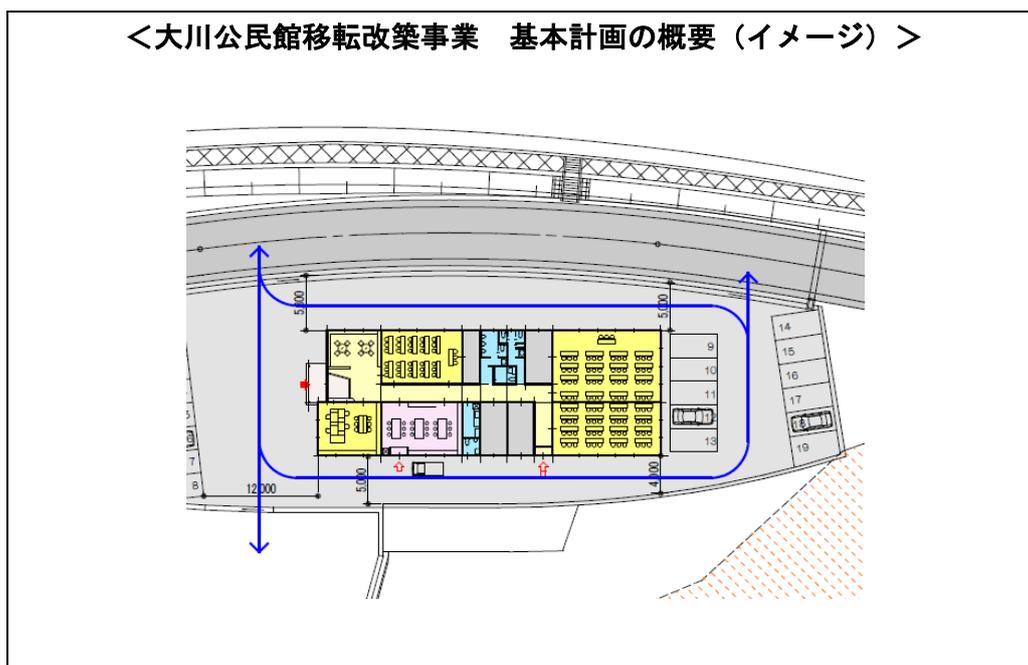
(4) その他の事業（要望等対応状況）

① 防災広場の整備

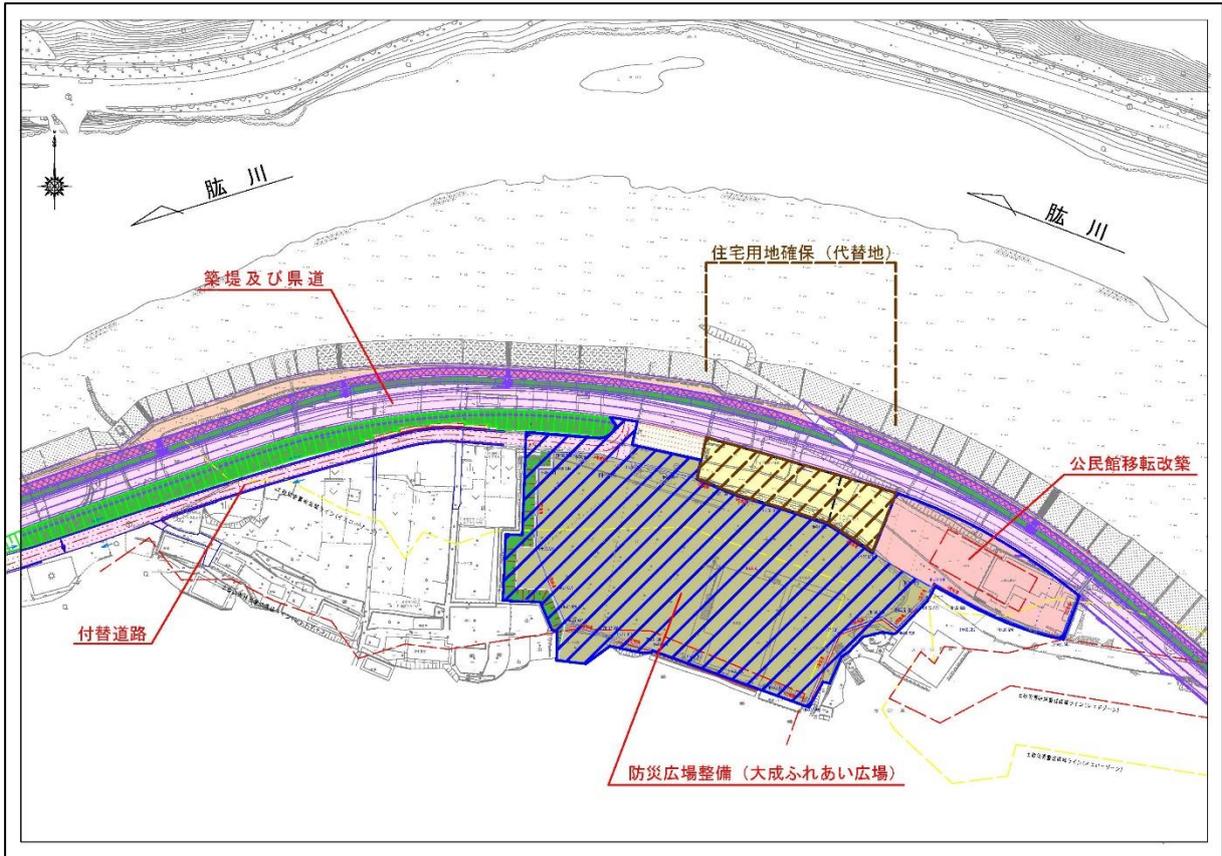
防災機能のある嵩上げした土地にすることにより、安全な避難場所の確保や大川地域住民が集まる場の整備

② 大成ふれあい広場整備（植栽・記念碑等）

ゆかりの藤等の植栽の移植や記念碑等の移設



大川地区復興まちづくり計画平面図



4 ビジョン別実施計画

ここでは、大洲市復興計画に位置付けている大川地区に関する復興に向けた事業を整理しています。

(1) 市民生活の再生

No.	事業メニュー	概要	期間
8	人口減少対策	人口流出対策及び定住対策として仮の住まいから、市内住宅への転居に係る経費に対する補助制度を創設	2020.4～ 2023.3
24	自治会等活動に対する支援	必要な支援策を講じるため、各自治会に対して被災状況等を含めた調査を行い、調査結果を踏まえて、自治会等活動の早期再開を図れるように支援策を講じる	2018.12～ 2020.3

(2) 生活基盤の再生

No.	事業メニュー	概要	期間
26	国補災害 公共土木施設災害復旧事業 (大成橋)	大成橋流失 L=117.7m 車道W=4.0m 歩道W=2.0m	2018.7～ 2022.6
42	大成体育館災害復旧事業	床上浸水(220cm)により被災したことからの復旧	2018.7～ 2019.7
47	大成ふれあい広場災害復旧事業	浸水により、汚泥の堆積や流木等が散乱し、フェンスの一部、国旗掲揚台ポールも破損、また、発災後は、災害廃棄物仮置場(第2指定搬出場所)として使用したことからの復旧	2019.3～ 2019.7
49	被災した保育所の復旧	床上浸水による白滝保育所の復旧・再開、肱南・三善・大成保育所は「大洲市立幼稚園・保育所再編計画」を平成31年3月策定	2018.7～ 2026.3
52	公共交通の維持・確保	被災により交通手段の確保が困難な地域については、道路通行制限等の条件に応じて、公用車やリース車両を活用し、交通手段の確保を図る 被災地の交通利便性の確保・向上に向けて、地域公共交通網形成計画に基づき、幹線の維持・確保及び支線の見直しを進める 鹿野川バス待合所(交通結節点)については、鹿野川地区整備計画に合わせてバス停の位置等を検討し、必要に応じて整備を進める	2018.7～ 2024.3
53	市内高速情報通信網(光回線)の整備の検討	各地域によって様々な通信環境であり、地域の復興のために、全域で光通信が可能となる通信網を検討する 今後も、発生が懸念される災害に備えるために、災害に強い通信基盤の整備が必要であり、民間通信事業者による通信網の確立を目指す	2020.12～ 2022.3

(3) 防災力の向上

No.	事業メニュー	概要	期間
76	避難判断基準の見直し	現在の避難判断基準については、明確な基準がなかったり、水位による判断のみとなっているため、ダム放流量等による基準の設定や、地域の追加などについて検討を行い、避難判断基準の見直しを図る	2018.10～ 2019.5
78	多様な情報伝達手段の確保	現在の防災行政無線、防災メール、テレビ・ラジオ、消防団等による伝達手段に加え、より確実に住民へ災害情報が伝えられる手段を検討する	2018.10～ 2021.3
79	消防団への連絡体制の見直し、消防力の強化	災害対応に当たる消防団の全ての団員まで、連絡及び情報が行き届かない事態の改善を図るため、全団員への一斉メールや無料アプリ等を活用した情報伝達手段を検討する また、今回の救助活動を教訓として、必要な資機材や車輛等を整備し、消防力を強化	2018.10～ 2021.3
80	国・県による河川激甚災害対策特別緊急事業への協力・支援	国及び県による概ね5年間で緊急的に再度災害防止対策を図る河川激甚災害対策特別緊急事業(激特事業)を円滑に実施するため、用地事務や地元調整等の協力・支援	2018.10～ 2024.3
81	肱川減災対策(内水対策)	現在の減災対策計画は、近年の大規模洪水となった平成16年、17年、23年の同規模洪水の災害防止を目標として、国、県、市がそれぞれの取組を行うため策定されているが、今回の豪雨災害を受けて、洪水規模に合わせた抜本的な見直しを行い、対策を実施	2018.10～ 2024.3
82	地域防災計画等の見直し	今回の災害における教訓や防災対応の検証を行い、地域防災計画、地域強靱化計画、各種マニュアルなどを見直し	2018.10～ 2021.3
83	自主防災組織の育成強化	今回の災害において、自主防災組織が機能しなかったところもあるため、その原因を把握し、解消に努め、防災研修の実施などによる育成強化 三善地区が取り組まれていた、地域住民自ら災害が予想される時に避難する場所やその場所への経路など命を守るための情報を認識しておくための「災害・避難カード」作成の取組を市内の全域で実施するよう推進	2018.10～ 2024.3
84	防災意識の啓発	今回の災害からの教訓・記憶を風化させず後世に伝え、将来の災害において、市民の命を守る安全な地域づくりを進めるため、ハザードマップの配布及び公共施設への浸水深の表示に加え、地区防災計画の策定を推進し、市民の防災意識の向上を図る	2018.10～ 2024.3
85	自主防災組織、自治会、消防団による広報及び連絡体制の強化、見直し	携帯電話や防災行政無線等以外の伝達手段を探る一方で、自主防災組織、自治会、消防団による広報及び連絡体制の強化、見直し	2018.10～ 2020.3

※2 事業No.については、大洲市復興計画に合わせています。

※3 「網掛け」は完了した事業になります。

5 会議等開催状況

(1) 意見交換会（住民）

① 第1回 大川地区復興に係る意見交換会

日 時	平成30年11月27日（火）19:00～20:25
場 所	大川公民館 2階広間
出席者等	住民24名、来賓3名、傍聴9名、報道機関8社
説明者	国2名、県3名、市14名
概 要	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート結果について ・大洲市復興計画骨子（案）について ・大成橋について

② 第2回 大川地区復興に係る意見交換会

日 時	平成31年1月29日（火）19:00～20:42
場 所	大川公民館 2階広間
出席者等	住民25名、来賓3名、傍聴5名、報道機関5社
説明者	県3名、市15名
概 要	<ul style="list-style-type: none"> ・市全体アンケート結果（大川地区）について ・復興に向けた具体的事業パターンの提案について

③ 第3回 大川地区復興に係る意見交換会

日 時	令和元年12月26日（木）19:00～20:45
場 所	大川公民館 2階広間
出席者等	住民25名、報道機関1社
説明者	県3名、市8名
概 要	<ul style="list-style-type: none"> ・大川地区復興まちづくり計画（案）について ・具体的な事業パターンについて ・大川地区の治水対策について

(2) 座談会（被災世帯・事業所）

① 第1回 大川地区復興に係る座談会

日 時	平成31年2月22日（金）19:00～20:15
場 所	大川公民館 2階広間
出席者	被災者18名(14世帯)、市8名
概 要	<ul style="list-style-type: none"> ・小規模住宅地区改良事業及び災害公営住宅について ・具体的な事業パターンについて ・大川地区復興まちづくり推進協議会について

② 第2回 大川地区復興に係る座談会

日 時	平成31年3月27日（水）19:00～20:15
場 所	大川公民館 2階広間
出席者	被災者16名(11世帯)、市8名
概 要	<ul style="list-style-type: none"> ・大川地区復興に係る座談会（2/22）の意見内容について ・具体的な事業パターンについて ・大川地区復興まちづくり推進協議会について

(3) 大川地区復興まちづくり推進協議会（市事務局）

《第1期》

① 第1回 大川地区復興まちづくり推進協議会

日 時	令和元年 7 月 19 日（金） 19：00～20：30
場 所	大川公民館 2 階広間
出席者等	委員 12 名、県 2 名、市 8 名
概 要	・大川地区復興に係る座談会（2/22、3/27）の意見内容について ・大川地区復興実施計画について（意見交換） ・具体的な事業パターンについて ・大川地区の治水対策について

② 第2回 大川地区復興まちづくり推進協議会

日 時	令和元年 10 月 30 日（水） 19：00～19：50
場 所	大川公民館 2 階広間
出席者等	委員 12 名、県 2 名、市 8 名
概 要	・大川地区の治水対策について ・具体的な事業パターンについて

大川地区復興まちづくり推進協議会名簿（第1期）

No.	区分・役職	氏 名	備考
1	大川自治振興会長	西 山 忠 行	公民館長
2	大川区長会長	松 村 博 明	
3	大成自治会長	上 田 太 実 稔	
4	八河区長	河 村 清 史	
5	森山本村区長	二 宮 和 明	
6	東区長	石 岡 泰 幸	
7	大川保健福祉協議会長	山 下 勝 利	
8	大洲市消防団大川分団長	河 内 裕 治	
9	大川婦人防火クラブ会長	寄 町 佳 子	
10	大川地域体育協会	井 口 康 徳	
11	八河区住民	石 河 美 穂	
12	森山本村区住民	滝 野 忠 明	
13	森山本村区住民	尾 花 浩 司	
14	森山本村区住民	荒 木 忠 廣	
15	森山本村区住民	畑 川 ゆかり	
16	東区住民	小 山 国 彦	
17	大洲市議会議員	新 山 勝 久	

《第2期》

① 第1回 大川地区復興まちづくり推進協議会

日 時	令和2年10月9日（金）19：00～19：41
場 所	大川公民館 2階広間
出席者等	委員12名、市9名
概 要	<ul style="list-style-type: none"> ・大川地区復興まちづくり推進協議会要綱（案）について ・会長、副会長の選出について ・これまでの経過報告について ・今後の事業スケジュールについて

② 第2回 大川地区復興まちづくり推進協議会

日 時	令和3年5月14日（金）19：00～20：10
場 所	大成体育館
出席者等	委員10名、市6名
概 要	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの経過説明について ・事業計画変更（案）について

③ 第3回 大川地区復興まちづくり推進協議会

日 時	令和4年7月8日（金）19：00～19：35
場 所	大川公民館2階広間
出席者等	委員11名、市7名、県5名
概 要	<ul style="list-style-type: none"> ・整備計画（案）について

大川地区復興まちづくり推進協議会名簿（第2期）

No.	区分・役職	氏 名	備考
1	大川公民館長	西 山 忠 行	会長
2	大川区長会長	松 村 博 明	
3	大川自治会長	大 下 昭 夫	
4	大成自治会長	上 田 太実稔	
5	大川保健福祉協議会長	中 塚 義 己	
6	森山本村区長	二 宮 和 明	
7	八河区住民	石 河 美 穂	副会長
8	森山本村区住民	沖 中 和 子	
9	森山本村区住民	荒 木 忠 廣	
10	森山本村区住民	畑 川 ゆかり	
11	東区住民	小 山 国 彦	
12	大洲市議会議員	新 山 勝 久	

《第3期》

① 第1回 大川地区復興まちづくり推進協議会

日 時	令和5年6月7日(水) 19:00~19:40
場 所	大川公民館 2階広間
出席者等	委員8名、市11名、県6名
概 要	・大川地区復興まちづくり計画(案)及び計画策定スケジュールについて ・市事業及び県事業の実施状況について

② 第2回 大川地区復興まちづくり推進協議会

日 時	令和5年11月10日(金) 19:00~19:25
場 所	大川公民館 2階広間
出席者等	委員7名、市6名、県3名
概 要	・大川地区復興まちづくり計画の策定

大川地区復興まちづくり推進協議会名簿(第3期)

No.	区分・役職	氏 名	備考
1	大川公民館長・大川自治会長	西 山 忠 行	会長
2	大川区長会長・大川山林管理部会長・蔵川自治会長	大 下 昭 夫	
3	大成自治会長	城 戸 貴 義	
4	大川保健福祉協議会長	中 塚 義 己	
5	八河区長	石 本 満	
6	森山本村区長	畑 川 靖 治	
7	東区長	永 尾 照 夫	
8	大洲市議会議員	新 山 勝 久	

《協議会委員会議（公民館事務局）》

① 第1回 大川地区復興まちづくり推進協議会委員会会議

日 時	令和2年11月12日（木）19：00～20：15
場 所	大川公民館 2階広間
出席者等	委員11名
概 要	・会の名称について ・今後協議していく「テーマ」について

※ 大和公民館視察 令和2年12月12日（土）

（推進協議会委員・公民館運営審議会委員12名）

② 第2回 大川地区復興まちづくり推進協議会委員会会議

日 時	令和3年3月12日（金）19：00～21：00
場 所	大川公民館 2階広間
出席者等	委員10名
概 要	・各テーマ委員意見聴取について

③ 第3回 大川地区復興まちづくり推進協議会委員会会議

日 時	令和3年6月4日（金）19：00～21：00
場 所	大川公民館 2階広間
出席者等	委員10名
概 要	・これまでの流れについて ・変更（案）について（アンケート結果） ・住民全体説明会の開催について

※ 大和公民館視察 令和3年8月4日（水）

（大成婦人会19名）

④ 第4回 大川地区復興まちづくり推進協議会委員会会議

日 時	令和3年10月8日（金）19：00～21：00
場 所	大川公民館 2階広間
出席者等	委員11名
概 要	・大成ふれあい広場の活用について ・新大川公民館の配置場所について ・今後のスケジュールについて

⑤ 第5回 大川地区復興まちづくり推進協議会委員会会議

日 時	令和3年11月12日（金）19：00～20：00
場 所	大川公民館 2階広間
出席者等	委員9名、市2名
概 要	・進捗状況報告（市） ・新公民館（複合施設）の建設について ・今後の運動場設置物について ・盛土に伴う支障物件について

⑥ 第6回 大川地区復興まちづくり推進協議会委員会会議

日 時	令和4年1月14日（金）19：00～19：40
場 所	大川公民館 2階広間
出席者等	委員9名
概 要	<ul style="list-style-type: none"> ・進捗状況報告 ・盛土に伴う大成体育館の使用について ・ゆかりの藤について ・グラウンドの駐車場利用について ・農地部側地権者の把握について

⑦ 第7回 大川地区復興まちづくり推進協議会委員会会議

日 時	令和4年4月8日（金）19：00～19：40
場 所	大川公民館 2階広間
出席者等	委員10名
概 要	・進捗状況報告 ほか

⑧ 第8回 大川地区復興まちづくり推進協議会委員会会議

日 時	令和4年5月12日（金）19：00～19：40
場 所	大川公民館 2階広間
出席者等	委員10名
概 要	・進捗状況報告ほか

⑨ 第9回 大川地区復興まちづくり推進協議会委員会会議

日 時	令和4年11月11日（金）19：00～21：00
場 所	大川公民館 2階広間
出席者等	委員9名
概 要	・進捗状況報告ほか

※令和5年3月3日解散（通知）

（4）地元説明会

① 第1回 大川地区復興に係る地元説明会

日 時	令和2年6月12日（金）19：00～20：40
場 所	大成体育館
出席者等	住民33名、報道機関2社
説 明 者	県3名、市7名
概 要	<ul style="list-style-type: none"> ・大川地区の堤防計画について ・大川地区復興まちづくり計画について

② 第2回 大川地区復興に係る地元説明会

日 時	令和3年7月20日(火) 19:00~20:30
場 所	大成体育館
出席者等	住民・地権者 58名
説明者	県6名、市14名、事業者3名
概 要	・大川地区復興まちづくり計画の変更について

(5) 大川公民館建設検討委員会

① 第1回 大川公民館建設検討委員会

日 時	令和5年7月27日(木) 18:55~20:02
場 所	大川公民館 2階広間
出席者等	委員12名 市7名 設計業者1社
概 要	<ul style="list-style-type: none"> ・委嘱状交付 ・設置要綱説明 ・委員長・副委員長選出 ・基本計画策定と新施設の規模等について

大川公民館建設検討委員会名簿

No.	区分・役職	氏 名	備考
1	大川自治会長・大川公民館長	西 山 忠 行	委員長
2	大川公民館蔵川分館長	一 柳 幸 唯	副委員長
3	大川保健福祉協議会長	中 塚 義 己	
4	大川地区区長会長	大 下 昭 夫	
5	大川地域スポーツ協会会長	新 山 満 宏	
6	大川地区自主防災組織会長	中 川 一 夫	
7	大川公民館運営審議会委員長	井 口 康 徳	
8	大成自治会長	城 戸 貴 義	
9	大成婦人会長	松 本 磨 里 子	
10	元蔵川分館職員	西 山 敏 子	
11	大成寿クラブ連合会長	若 藤 昇	
12	大洲市議会議員	新 山 勝 久	